



とよみっ子

学校だより 10月増刊号
 (令和3年10月18日発行)
 発行責任者
 豊見城市立とよみ小学校
 校長 上原 義仁

本校の合い言葉 「夢に向かって 目標を立てて コツコツがんばる とよみっ子！」

号外! 第1回学校評価結果特集

7月は、学校評価への回答ありがとうございました。その結果を、ここに公表致します。
 この内容については、職員会議で確認し、今後の取り組みについて共有しております。
 保護者の皆様にも今回の結果をご覧頂き、今後とも学校・家庭・地域が更に連携し、児童の健全育成に取り組んでいければと考えています。
 なお、2回目の学校評価を11月下旬に行う予定です。その際にもご協力をお願い致します。

1 児童評価 (学校生活のアンケート)

設問	思う	まあまあ	あまり	思わない	肯定	%	20%	40%	60%	80%	100%
1 学校(がっこう)は、楽しい(の)しい。	50.1	33.3	5.7	4.8	89.5						
2 夢(ゆめ)や目標(もくひょう)を持(も)っている	59.6	26.4	7.5	6.5	86.0						
3 「ふわふわ言葉(ことば)」を使(つか)っている。	30.7	38.1	23.0	8.2	68.8						
4 友(とも)たちなどは、名前(なまえ)に「さん」をつけて呼(よ)んでいる。	21.3	24.5	22.0	32.2	45.8						
5 進(すす)んであいさつをしている。	45.4	30.7	16.7	7.3	76.1						
6 「自分(じぶん)には良い(いい)ところがある。」または、「自分(じぶん)のことが好(す)きだ。」と思(おも)う。	34.9	32.0	22.0	11.1	66.9						
7 学習(がくしゅう)規律(きりぎ)を守(まも)っている。[ベル前(まへ)ちやくせき・もくそう、用具(ようぐ)のじゅんび、よいしせい など]	37.0	42.1	14.8	5.2	80.1						
8 家庭(かてい)学習(がくしゅう) [しゅくだい、じしゅがくしゅう]は、進(すす)んでや(や)っている。	55.6	28.7	11.1	4.6	84.3						
9 授業(じゅぎょう)では、「めあて」で今日(けふ) (きょう)はどんな学習(がくしゅう)をするのか(か)だいたいわかる。	44.6	39.7	10.5	5.2	84.3						
10 授業(じゅぎょう)で、先生(せんせい)はみんなの意見(いけん)や考(かんが)えをとりあげてくれる。	66.7	23.2	6.5	3.6	89.8						
11 授業(じゅぎょう)では、自分(じぶん)の考(かんが)えを持(も)って話(はな)しあひ、ともだちの意見(いけん)や考(かんが)えを聞(き)いて、自分(じぶん)の考(かんが)えをまとめたり、要(か)えたりすることがある。	36.4	35.4	20.1	8.0	71.8						
12 授業(じゅぎょう)の内容(ないよう)は、よくわかる。	51.7	33.0	10.2	5.2	84.7						
13 安全(あんぜん)に気(き)をつけている。[ろうか(ろうか)は歩(ある)く、キケン(きけん)なこと(こと)はしない、交通安全(こうつうあんぜん) など]	59.6	30.1	7.7	2.7	89.7						
14 進(すす)んで活動(かつどう)している。[係(かかり)、給食(きゅうじょく)やそらじ、委員会(いんかい) など]	61.1	30.1	6.5	2.3	91.2						
15 先生(せんせい)から、励(ほ)められたり、ほめてもらったりしている。	45.4	32.6	15.7	6.3	78.0						
16 先生(せんせい)は、悪い(わるい)ことをしたら 注意(ちゅうい)してくれる。	80.8	14.2	3.1	1.9	95.0						
17 気(き)になること(こと)や困(こま)ったこと(こと)があったら、先生(せんせい)に言(い)ったり相談(そうだん)したりすることができる。	36.6	30.5	20.5	12.5	67.0						
18 おうちの人(ひと)は、家庭(かてい)学習(がくしゅう)を見(み)てくれて、ほめたり、はげましたりしてくれ	54.6	22.6	13.0	9.8	77.2						
19 おうちの人(ひと)と、学校(がっこう)や友(とも)たち(たち)のこと(こと)をよく話(はな)す。	59.8	20.7	11.1	8.4	80.5						

(1) 評価の高い項目 (高い順) (単位: %)

項目	肯定的評価
① 先生は、悪いことをしたら注意してくれる。	95.0
② 進んで活動している。(係、給食や掃除、委員会など)	91.2
③ 授業で、先生はみんなの意見や考えを取り上げてくれる。	89.8

肯定的評価 = そう思う + まあまあ思う

(2) 評価の低い項目 (低い順) (単位: %)

項目	肯定的評価
① 友だちなどは、名前に「さん」をつけて呼んでいる。	45.8
② 「自分には良いところがある」または「自分のことが好きだ」と思う。	66.9
③ 気になることや困ったことがあったら、先生言ったり相談したりすることができる。	67.0

(3) 考察等

- 学校生活アンケートの19の質問中、肯定的評価が80%以上の項目は11あり、全体的に高評価となっていると感じている。上記、評価の高い項目以外で、85%以上の質問は、「安全に気をつけている (89.7%)」「学校は楽しい (89.5%)」「夢や目標を持っている (86.0%)」と、最も基本的なことである「学校が安心・安全な場所になっている」ことについて児童が肯定的に捉えているのはうれしいことである。
- 「友だちなどは、名前に「さん」をつけて呼んでいる」が、50%以下と低評価となっている。「自分には良いところがある、自分のことが好きだと思」の項目も低評価になっており、全体的な課題でもある自己肯定感の形成に関する指導や取り組みが必要である。
- 「学校が楽しい」の項目では、「学校が楽しい」と答えた児童が前年度91.3%であったが、今年度は89.5%と1.8%も下がっている。それに伴って「学校が楽しくない」と答えた児童が増えている。コロナの影響もあるのか。児童への配慮やケアが必要である。

2 保護者評価

設問	思う	まあまあ	あまり	思わない	肯定	%	20%	40%	60%	80%	100%
1【児童】 お子さんは、「学校が楽しい」と言っている。	565	38.0	3.8	1.7	94.5						
2【児童】 お子さんは、夢や目標を持っている。	307	47.9	18.1	3.4	78.3						
3【児童】 お子さんは、やさしい言葉(ふわふわことば)をよく使っている。	202	58.0	19.3	2.5	78.2						
4【児童】 お子さんは、進んであいさつをすることができる。	274	45.6	24.1	3.0	73.0						
5【児童】 お子さんは、自己肯定感がある。(自分には良いところがある。自分が好き。と思っている。)	250	53.8	20.8	0.4	78.3						
6【児童】 お子さんは、家庭学習(ノート、プリント等)に自ら取り組んでいる。	349	37.4	22.3	5.5	72.3						
7【児童】 お子さんは、「授業がよくわかる」と言っている。	277	52.9	17.6	1.7	80.7						
8【児童】 お子さんは、安全に気をつけて行動している。(危険なことをしない、交通安全など)	462	47.5	5.9	0.4	93.3						
9【学校】 先生は、子どもを励ましたり認めたりしている。	496	38.5	10.9	0.0	89.1						
10【学校】 先生は、子どもが悪いことをしたり周りに迷惑をかけたときに、適切に対応している。	403	49.6	8.5	1.7	89.3						

→表面より続く

11【学校】 先生は、子どもが困ったことや気になることがあったら話を聞いてくれる。(子どもは先生に相談できる。)	366	48.7	14.3	0.4	85.3	
12【学校】 学校は、児童の安全や事故防止に努めている。	506	42.2	6.8	0.4	92.3	
13【学校】 学校行事は適切である。(校外学習、授業参観、運動会等、その他)	443	47.7	5.9	2.1	92.0	
14【学校】 学校は、学校や学年学級の様子を伝えている(学校たより、学年たより、一斉メール、電話等)	601	36.1	3.8	0.0	96.2	
15【学校】 子どもを安心して学校に通わせることができる。	601	37.0	2.5	0.4	97.1	
16【保護者等】 保護者は、子どもの家庭学習のやる気を高める行動をしている。(宿題や自主学習ノートに目を通す。ほめる、ほげます、他)	340	55.5	9.7	0.0	109.5	
17【保護者等】 お子さんと、学校や友だちのことについてよく話す。	523	42.2	5.1	0.4	94.5	
18【保護者等】 子どものいいところを認め、理解し、褒めたり励ましたりするようにしている。	420	54.2	3.8	0.0	96.2	
19【保護者等】 学校からの配布物には目を通してしている。(各種たより、一斉メール、配布文書等)	609	35.7	3.4	0.0	96.5	
20【保護者等】 PTA活動に協力している。	63	26.1	46.6	21.0	32.3	
21【コロナ対応】 学校のコロナ対応は適切である。(検温、密対策、行事の対応、その他)	481	46.8	4.5	0.3	94.89	
22【コロナ対応】 我が家のコロナ対応は適切である。(毎朝の検温・健康観察、外出時のマスク着用等)	59.96	46.22	0.42	0	99.58	

(1) 評価の高い項目 (高い順)

(単位：%)

項目	肯定的評価
① 我が家のコロナ対応は適切である。(健康観察等)	99.6
② 子どもを安心して学校に通わせることができる。	97.1
③ 学校からの配布物には目を通してしている。(各種たより、文書等)	96.6

(2) 評価の低い項目 (低い順)

(単位：%)

項目	肯定的評価
① 私は、PTA活動に協力している。	32.3
② お子さんは、家庭学習(ノート、プリント等)に自ら取り組んでいる。	72.3
③ お子さんは、進んであいさつをすることができる。	73.0

(3) 考察等

- 保護者評価の23の質問中、肯定的評価が80%以上の項目は16あり、全体的に高評価をいただいていると判断している。
- 上記の評価の高い項目以外で85%以上の質問は、「学校は、学校や学年学級の様子を伝えている(96.2%)」「子どものいいところを認め、理解し、褒めたり励ましたりするようにしている(96.2%)」「学校のコロナ対応は適切である(94.9%)」等である。特に、新型コロナウイルス感染症の対策については、刻々と状況が変わり判断が難しい場面が多々ある。学校でできる対応は限られており苦慮しているところであるので、高評価をいただけるのは大変ありがたい。
- 「我が家のコロナ対応は適切である」が99.6%と100%に近い最高評価となっている。各家庭により考え方の違いはあれど、この難局に対して、一生懸命対応している様子がうかがえる。今後とも学校と家庭が協力して取り組んでいきたい。
- 「子どもを安心して学校に通わせることができる」等、基本的で大事な部分が高評価となっている。日頃の職員の取り組みが認められたと感じ大変ありがたい。
- 「家庭学習を自ら取り組んでいる」や「進んであいさつをすることができる」という項目が低評価である。学校経営方針のめざす児童像「自ら考え、判断し、行動する」を再確認し、主体的に学びに向かう児童の育成に取り組む必要がある。

(4) 記述意見より (紙面の都合で、抜粋しています)

「お昼休み先生が鬼ごっこしてくれたー」っとうれしそうに話してくれました。忙しいなか子供と積極的に関わっていただきありがとうございます。
□□の先生は頑張っていると子供から聞いていますが、学校全体として悪いことした生徒に優しくすぎるようです。このご時世なので体罰も厳しいと思いますが、これからもよろしく願います。
いつも子供たちの成長を見守り、安全を考え行動して下さっていることに心から感謝しています。コロナ感染予防の為に、しばらくの間は授業参観や音楽発表会などの行事は、自粛もしくはインターネット配信があれば安心して楽しめると思っていますので、ご検討頂きたいです。クラスにマスクをしていない児童が多くて不安です。
子ども達には気の毒だが今年度はいっさいの学校行事を中止してもいいと考えている。ころころ行事予定が変更になっても親としては対応が難しい。それであればコロナウイルス終息に向け活動し、早めに本来の学校生活を取り戻せるように努めて頂きたい。
コロナウイルスで勉強など曖昧にしないで、しっかり対応してほしい。
コロナ禍で大変な事も多いと思いますが、子どもが楽しく学校に行くことが出来ています。先生方の取り組みに感謝しています。
コロナ休みもあって、授業をよく理解するようには感じない。わからないから、行きたくないという日もある。今も心配だが、ますます心配。自主性は無いので宿題をきちんとやると→良いことがある みたいなことがあるといいのかな～。
ジミー側の門の階段下は、大雨のとき水がたまり、通れなくなった児童が正門へ引き返す様子が見られます。対応をお願いしたいです。
何かしらあれば、メール等でご連絡をいただけるので、本当に助かっています。これからは是非続けてほしいです。
学校周辺の雑草や伸びすぎた木が危険だと思います。
環境が大きく変わり大変な世の中だからこそ、生きる力を養う教育を取り入れていただきたいです。
休校の連絡や、大雨の際、すぐにメールでご連絡いただき助かっており、すごく安心することが出来ます！ また、先生が積極的に安全指導などをされている姿を見て、素敵な学校に入れて良かったと思っています。中庭が広々してて、お花がいっぱいなのも好きです^^
給食当番のエプロンは、ノンアイロンの素材を使用してほしいです。
緊急事態宣言下のプールの授業はやめて欲しい。
校長先生が一部の保護者の苦情にばかり耳を傾けていると感じる。いろいろな事を苦情が出るたびにコロコロと変えては、学校としての考えはないのかと感じてしまう。不信感は大きくなる一方です。
行事の変更など早めに連絡していただくと助かります。
高学年の勉強や、宿題が難しく親が見えなくなっている。親の努力の問題でもあるが、学校任せにしているところがあり悩ましい。
授業以外の時間は先生が教室にいない事が多く、先生と相談事ができない。また、いたずらっ子の様子などを把握していないようです。
集団登校をお願いしたいです。てくてく登校も増えますし、渋滞緩和にも繋がります。高学年がリーダーとなり近所でグループを作って基本徒歩での登校。他県での登校は安心出来ました。
宿題の丸付けを強制しないで欲しいです。忙しくて出来ない時も多々あります。
新型コロナまん延により中止になった、授業参観…。早いうちに、計画されることを願っています。
先生が怖いと、よく話しています。指導内容を見直していただきたいです。
先生方の頑張りぶりには頭が下がる思いです。各クラスに気になるお子さんが数名おり、先生方が大変そうに感じます。もし可能でしたら、発達障がい児の研修、実際現場へ行っての実践等行ってみては如何ですか？ まずクラス担任が発達障害児についての体験実習を行う。
担任が遅刻してきていると度々聞いています。生徒のお手本になる行動をお願いします。
朝の交通安全指導が任意なので義務にしてもよいと思う。特に正門近くの交差点は非常に危ないと思う。
登下校のてくてく登校がとよみ小発祥と知りました。もっと周知されて、誇りを持って子どもたちもてくてく登下校できるといいですね。しかし、千葉で起きたトラック死傷事故が報道され、てくてく登下校を推進するにあたって、改めて歩道が安全かもう一度見直すべき機会だとも思いました。
登校時間について。開校時間が遅くなった理由について理解できかねます。教員の時差出勤で解決できるのではないかと?雨降り時は特に、子ども達が雨宿りする場所もなく、また、安全面でも考える必要があると思います。
不審者の対応や、水難事故についても教育してほしい。
問題を起こした児童以外も帰りを遅くするのは迷惑なのでやめてください。迎えの時間やそのあとの予定が崩れるので困っています。
遊具のブランコや雲梯棒の下の大きな水溜り。水捌けが悪く何日も溜まっている。楽しく遊べるようキレイに整えて欲しいです。